

1-② あなたならどうする？

■対象：乳幼児～中学生の親

■時間：60分程度

■手法：インタビュー

学習のねらい 子育てに関する問いに対して自分ならどうするかを考え、様々な価値観にふれることにより、よりよい子育てについて気づく。

準備するもの マイク（必要に応じて） 4つのコーナーの表示カード 筆記用具
ワークシート【P.65】 アドバイスタイム用配付資料

時間	学習の流れ	留意点	準備
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、いくつかの子育てに関する質問をもとに、子育てについてみなさんと一緒に考えてみたいと思います。 その前に、ちょっと心と体をリラックスさせましょう。</p>		
8分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>①幸せジャンケン〈P.97〉 ②バースデーチェーン〈P.100〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・②は、誕生日を切り口に自己紹介をする。 	
35分	<p>《講座の前にルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【ワークショップ】 [4つのコーナーを設ける] ①ワークショップの説明を聞く ②考えや思いに応じて、コーナーに分かれる ③各コーナーでインタビューに答える *②～③を繰り返す ④まとめ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・③では、ファシリテーターはうなずきや繰り返しなど、話しやすい雰囲気を作るように心がける。 ・状況に応じて、各コーナーで話し合う時間をとる。 ・④では簡単にコメントする。 	<p>表示カード 「そう思う」 「少しそう思う」 「あまりそう思わない」 「そう思わない」</p> <p>マイク</p>
15分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>①学習を通して気づいたことをワーク1、2に書く ②全体の場で発表する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自己をふり返る時間をとる。 ・ワーク1、ワーク2は両方書いてもよいし、片方だけでもよい。必要に応じて使い分けるとよい。 	<p>筆記用具 ワークシート (P.65)</p>
2分	<p>【アドバイスタイム】</p> <p>いかがでしたか？「子育て」の答えはひとつではないし、子どもの成長には個人差もあります。文部科学省発行の家庭教育手帳には、次のような記述があります。 ※資料 P.108「自分を大切にできないならば、子どもを大切にすることもできない」 P.117「完璧な人なんてどこにもいない」「自分で考え自分で行動できる人に育ててほしいなら」「同じ子どもなんて一人もいない」のいずれかを状況に応じて選んで読む。</p> <p>《講座の最後にルールとマナーの確認をしましょう》</p>		<p>配付資料</p>

1 親としての心構え
2 親子のコミュニケーション
3 生活リズム
4 しつけとルール
5 安全と健康
6 遊びと体験
7 個性と夢

1-② あなたならどうする？

※「そう思う」「そう思わない」「少しそう思う」「あまりそう思わない」の4つのコーナーをあらかじめ設けておく。

①ワークショップの説明を聞く（2分）



これからする質問について自分の気持ちや考えに一番近いと思うコーナーに移動してください。どうしても選択できない時は、中央に来てください。

②考えや思いに応じて、コーナーに分かれる（②③を繰り返して32分）

では、質問します。「○○○○・・・・・・・・」
自分の気持ちや考えに一番近いと思うコーナーに移動してください。



<質問例> ※質問は単純なものから複雑なものへ、思考や判断を要するものへ発展させるとよい

【乳幼児編】

- ①食事は家族そろって食べた方がよい
- ②朝食はパンがよい
- ③子どもをあやすときはおんぶよりだっこがよい
- ④習い事は早くからはじめた方がよい

【児童・生徒編】

- ①食事は家族そろって食べた方がよい
- ②朝食はパンがよい
- ③子どもに携帯電話をもたせた方がよい
- ④我が子と他の子を比べてしまう

③各コーナーでインタビューに答える



（参加者の近くまで歩いて行って）なぜ、このコーナーを選びましたか？
※1つのコーナーにつき2～3人に同じ質問をする。

- 参加者の発言に受容的な態度（うなずき、繰り返しなど）で対応する。
- 参加者の意見を聞いて、コーナーを移動してもよいことを全員に伝える。
- 移動した人がいた場合には、その人になぜ移動したのかを聞いてみるのもよい。
- コーナーに1人になってしまった時は、共感的にフォローする。
- プライバシーの侵害にあたるようなことは質問しないように気をつける。
- 状況に応じて、各コーナーで話し合う時間をとる。
- もっと深めたい話題や聞いてみたい質問があれば取りあげる。
（意見の分かれた質問や、難しかった質問、またさらに発展させたい事など）

④まとめ（1分）



それぞれのご家庭で、しっかり考えをもって子育てしておられることがよく分かりました。
それでは、ワークシートに今日の学習をとおして気づいたことを書いてみましょう。

ワーク1

参加されたみなさんのお話を聞いて感じたこと、気づいたことを書きましょう。

Blank area for writing responses to the first question.

ワーク2

今後の子育てや家庭教育で、大切にしたいことを書きましょう。

Blank area for writing responses to the second question.

